

大会参加チーム各位

ポストコロナ禍での大会運営要項および協力願い（2025年度）

さいたま市バスケットボール協会

はじめに

当協会の大会は、

- ・受益者であるすべての参加チームが相互に協力し合って運営することで成り立っています。また、
- ・このことをじゅうぶんご理解をいただいたチームだけが大会に参加できます。

下火になったとはいえ、感染症対策※の精神は、大会運営上きわめて重要な考え方となります。

★つまり、「ひとに迷惑をかけないための大会会場での集団生活」という観点から、基本的な原則をここにあらためてお知らせいたしますので、各チームの代表者の方は必ずチーム全員に周知徹底してください。

1. 時間厳守および運営協力について

大会参加者の多くは社会人であり、仕事の予定を調整しながら、少ない自由時間を捻出して競技を楽しんでいます。

そのため、すべての試合において、開始時間、終了時間を厳守することが極めて重要です。

今年度も以下のように各チームの協力内容を定めますので、ご確認ください。

（受付）

- ・試合当日の朝は、各チームが協力し合って会場を設営します（原則として9：00集合）。
- ・会場設営に先立ち、各チームの自主管理のもと、受付をしてください。
- ・チーム代表者は当日の参加者全員の健康状態が良好であることを確認することを前提とします。
- ・すべてのメンバーは受付時にチームの「入退場管理表※」に自筆で署名して入場してください。
- ・すべてのメンバーとは、選手、スタッフのほか、ベンチ入りしないその他の同伴者を含みます。

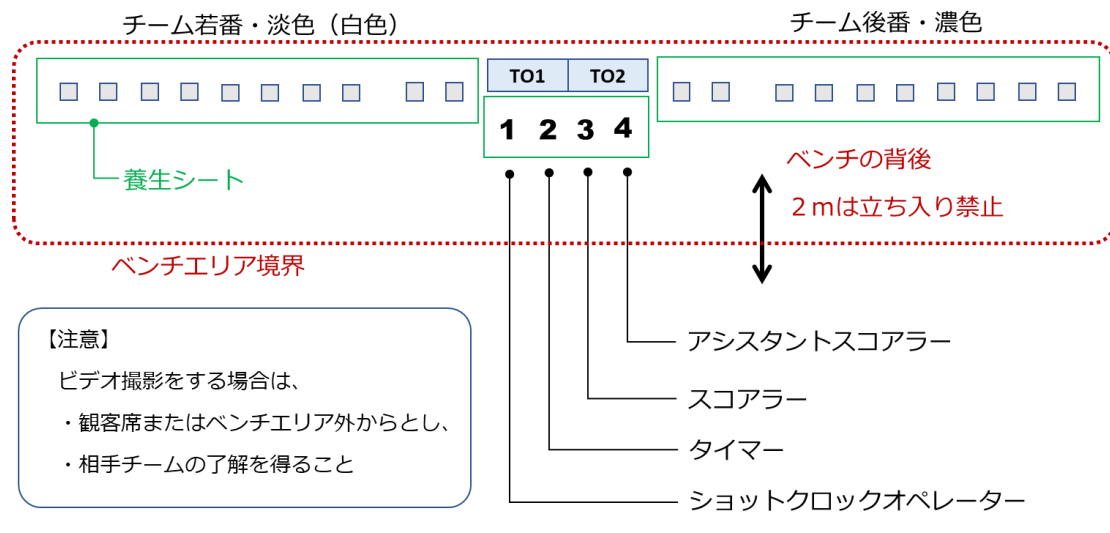
※入退場管理表は、登録名簿の2枚目のワークシートを「手を加えずに」印刷したものです。

★これは試合に出場する選手の「身元」が登録どおりであることを示す証跡です。

★さらに、この書類の重要なところは、「氏名以外の個人情報」が含まれない、ということです。

（会場設営）

- ・第一試合の対戦チームは、それぞれが最初に攻めるバスケットのリングの設置※をしてください。
※設置を完了したチームは、ただちに試合前のアップをしてください。
- ・第一試合の対戦チームのリング設営以外の選手、およびオフィシャル担当チームは、床面保護シートの敷設、選手席、T O席、得点板・モッパ席、24 秒表示板、T O機器・電源の準備をしてください。
- ・なお、T O席、選手席は以下の配置とします。（T O 席は長机2本分の幅とする）



（試合の準備）

- ・自チームの試合の「前の試合のハーフタイム」までには、スコアシートにチーム名、出場予定選手リスト、コーチ名を先行記入してください。記入用のテーブルが本部席に用意してありますので、そこで必ず自分の筆記具によって記入してください。
- ・審判は、先行記入されたスコアシートおよび入退場管理表を TO 席に持参し、TO は、スコアシートと入退場管理表それぞれの記載内容を照合します。

（試合終了後）

- ・試合終了後、TO 担当は、速やかにスコアシートを取りまとめ、所定の手順でサインを済ませて、最終的に審判がサインしたのち、審判が「本部席」に提出し審判記録用紙に「サイン」してください。前オフィシャルの場合も次の試合までのアップの時間は確保しておりますので、上記を確実に守ってください。

（会場撤収）

- ・最終試合のあとは、試合対戦チームはバスケットリングの撤収・格納を、TO は関連機器、座席の撤収を、モップ・得点板の担当チームは、モップ掛けと得点板・座席等の撤収を、それぞれ実施してください。
- ・その後の体育館の利用予定によってリングの片付けが不要場合がありますが、そのときには本部席からの指示がありますので、それにしたがってください。
- ・なお、これらの役務を履行しないチームは、次回の試合からの出場停止、来期以降の登録抹消となります。

2. 棄権する場合

棄権する場合には、試合日までの余裕をもって必ず協会宛に連絡してください。

感染症あるいは濃厚接触の発生によりやむなく棄権するチームは来場しないでください。

また、感染症発症以外の理由も含めて、棄権チームが出た場合、その後の TO、審判の役務に大きな影響がないように、役割分担を予定のものから、棄権対応のオプションに切り替えます。

たとえば、棄権試合の後続の試合の繰り上げやオフィシャル担当の組み換えもありますので、各チームはそれらに備えるほか、代表者はメールあるいは掲示板の通知などによる変更の連絡に備えてください。

したがって、突然の棄権によりこれらの連絡が十分なされない場合には、多くのチームに迷惑がかかり、重大なチームペナルティ※が課されますので、ご注意ください。

※「棄権＝ペナルティ」というわけではありません。棄権が感染症罹患などによるものならば、なおさらです。それは「お互い様」ということです。

棄権の連絡の遅れにより迷惑をかけないでください。ということです。

3. 館内利用上の注意

各体育館からは、館内の使用ルールの順守に対しては厳しい要求があります。

これを守れない場合には会場利用ができなくなり、本協会の事業活動そのものが不可能になります。すでにイエローカードを受けている会場もあり、ひとつのチームの不適切な行動がとがめられると、協会ならびに登録チームや試合を楽しみにしている選手への迷惑となりますので、ご注意ください。

ただしルールといっても以下のような社会常識レベルです。

- ・駐車場は、体育館の指定した場所を使用してください。(別添)
- ・喫煙は指定場所をお願いします。(指定場所以外、全館禁煙です)
- ・館内は土足および素足は厳禁です(上履きのまま戸外へ出ないでください)。
- ・館内にはゴミ箱はありません。ゴミはすべて各チームの責任で持ち帰ってください。各チームは入場時にゴミ袋を受け取ってください。
※会場の自販機で売っていないはずの大型ペットボトルが放置されたままのケースがあります。
※テーピングのゴミ、コンビニの弁当ガラをペットボトル回収箱などに捨てるのはもってのほかです。
- ・ボールの使用はアリーナ限りとし、アリーナの外でドリブル・壁パスなどはしないでください。
- ・コンセントは私用禁止です。
- ・他の団体の利用者は、厳しい目をもつ「監視者」です。当協会関係者による不規則利用については、監視者→体育館(民間)管理者→さいたま市の順で内部通報がなされます。

そのほか、会場ごとに決まりがありますので、それにしがってください。

4. その他ベンチ内・試合中の注意

ベンチ内には、選手 15 名、スタッフ 4 名の 19 名までがはいることができます。

スタッフとは、コーチ、アシスタントコーチ、スコアラー、アシスタントスコアラー、救急処置者の役割をするメンバーであり、選手登録者でなくてもかまいませんが、入退場管理表の空欄に自筆で署名して入場してください。

※ベンチ入りするスタッフは、「応援団」ではありません。運動靴に履き替えて、救急対応などに備えてください。ベンチスタッフがどんな役割をするのか、「抜き打ち」でヒアリングすることがあります。

一般の公式試合と同様、ベンチの背後には選手・スタッフ以外の立ち入りを禁止します。当然ながら、他チームの関係者がベンチ入りすることはできません。

スマホを含むビデオ撮影等はベンチ外をお願いします。思いがけない事態に対応できずに、事故のもとになりますので、くれぐれもお守りください。

なお、ビデオ等の撮影の場合は、相手チームの承諾を得てください。「肖像権」をめぐるトラブル事例が埼玉県では報告され、当協会にも、注意喚起されています。

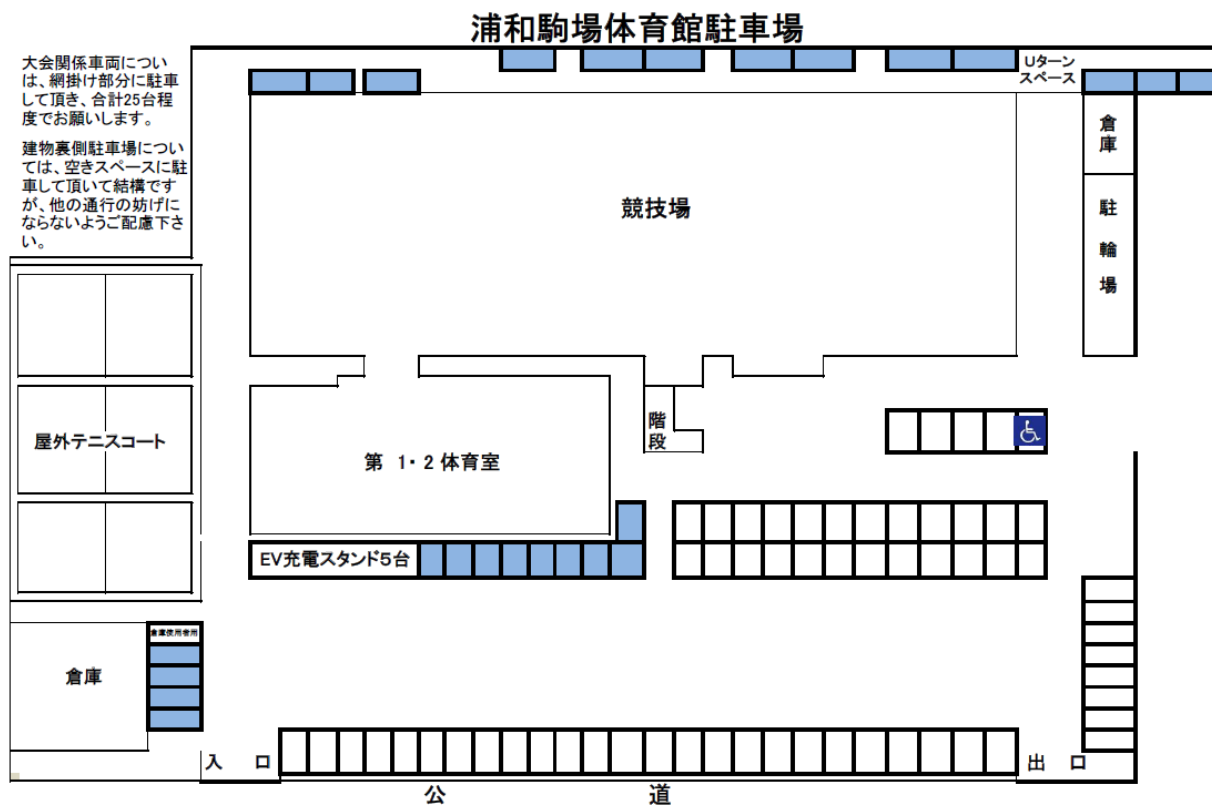
その他、詳しくは競技要綱をご覧ください。

5. 駐車場の利用上の注意

自家用車で来場の場合、体育館から指定された駐車場を利用してください。

※浦和駒場体育館、岩槻文化公園体育館、大宮体育館では、それぞれの体育館管理者から、当協会に割り当てられている駐車場所が図示されており(次図)、受付時に駐車場所を報告してください。応援のために来場される方にも周知してください。

※サイデン化学アリーナさいたままでは、桜区役所の公共駐車場をご利用ください。



駐車場案内 岩槻文化公園体育館



★ 岩槻文化公園体育館【第三駐車場】
 駐車場 開門 8:00
 体育館 開場 8:45

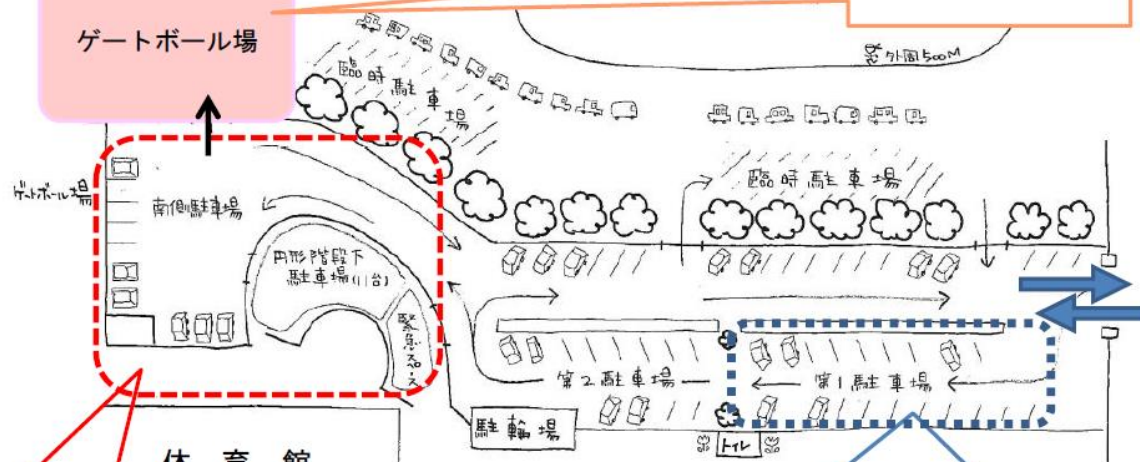
注1) 第一・二駐車場は利用できません。
 注2) 陸上競技場には立ち入らないようお願い致します

	さいたまCityCup 駐車場
	順路
	駐車禁止

大宮体育館駐車場案内図 2022～

原則としてゲートボール場に駐車してください。

ゲートボール場



体育館

このスペースは、体育館関係者用なので、大会関係車両の駐車はご遠慮ください。

ゲートボール場が使用されているときは、公道近くの第一駐車場をご利用ください。また、台数に限りがあるので、乗り合わせてご来場ください。

以上